

10/6-12#28神の奥義—キリスト:I.聖書における奥義とは、隠されていて知られていない事柄を指しているだけでなく、神の心の中に隠されている事柄をも指しています。これが、聖書で述べられている奥義に関する原則です。コロサイ2:2 それは、彼らの心が慰められ、彼らが愛の中で結び合わされ、理解力から来る全き確信のあらゆる豊富へと至るため、すなわち、神の奥義なるキリストを知る全き知識へと至るためです。4:3 同時に、私たちのためにも祈ってください。それは、神が御言のために私たちに門を開いてくださって、私たちがキリストの奥義を語るができるためです(この奥義のために、私もつながれているのです)。II.コロサイ2:2は、「神の奥義なるキリスト」と言っています。神の奥義はキリストにおいて現されているので、キリストは神の奥義です。III.聖書の中には、五つの大いなる奥義があります:A宇宙の奥義は神です。神は宇宙の意義また目的です。B人の奥義も神です。C神の奥義はキリストです。Dキリストの奥義は召会です。E召会の奥義は、キリストの有機体、すなわち、キリストの拡大としてのキリストのからだです。IV.エペソ人への手紙の中で、「奥義」は極めて重要な言葉です:A永遠において、神はみこころを計画しました。しかし、それは彼の中に隠されていました。それは奥義でした。エペソ1:9 みこころの奥義を私たちに知らせてくださいました。これは、神がご自身の中で計画された彼の大きな喜びによるもので、B神の隠された定められた御旨は、奥義です。この奥義がミングリングされた霊の中で明らかにされることが、奥義の啓示です。エペソ3:5 その奥義は、今や彼の聖なる使徒たちと預言者たちに、霊の中で啓示されていますが、別の世代では、そのように人の子たちに知らされていませんでした。C神の奥義は、彼の隠された定められた御旨です。この奥義には、エコノミー、すなわち、奥義のエコノミーがあります。Dキリストは奥義です。召会は、キリストを表現するキリストのからだとして、キリストの奥義です。エペソ3:4 あなたがたがそれを読むなら、キリストの奥義に関する私の理解を、知ることができます。Eキリストと召会一つ霊であり、偉大な奥義です。V.すべてを含むキリストは神の奥義です:A神ご自身は奥義であり、キリストはこの奥義の奥義です。B「神の奥義」は、把握し難く説明し難いものを示しています。Cすべてを含む、無限に拡張するキリストは、神の奥義として、神の定義、説明、表現、すなわち、神の言です。ヨハネ1:1 初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。14 そして言は肉

体と成って、私たちの間に幕屋を張られた。それは恵みと実際に満ちていた。私たちは彼の栄光を見た。それは、父からのひとり子としての栄光であった。1神は無限で永遠であって、初めも終わりもないのですが、歴史、物語も持っています。2すべてを含む、無限に拡張するキリスト(神の奥義、神の奥義的な物語)は、神の歴史です。3神の歴史は、神がキリストの中で経過した手順を指しています。それは彼が私たちの中へと入って、私たちが彼の中へともたらされるためです。この手順は、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活、昇天、栄光を現すこと、御座に着くことを含んでいます。D神の奥義としての、すべてを含む、無限に拡張するキリストの中には、知恵と知識のすべての宝が隠されています:コロサイ2:3 このキリストの中には、知恵と知識のすべての宝が隠されています。1知恵は私たちの霊と関係があり、知識は私たちの思いと関係があります。エペソ1:17 どうか、私たちの主イエス・キリストの神、栄光の御父が、知恵と啓示の霊をあなたがたに与えて、あなたがたに彼を十分に認識させ、2神は知恵と知識との唯一の源です。ローマ11:33 ああ、神の豊富と知恵と知識とは、何と深いことでしょう!彼の判断は何と計り知れず、彼の道は何と極め難いことでしょう!3これは、キリストと召会に関する神聖なエコノミーについての霊的な知恵と知識です。4知恵と知識はまた、神のすべての「物語」を指しています。5神の物語に関連する知恵と知識はすべて、神の奥義であるキリストの中に隠されています。VI.キリストは神の奥義として、神たる方の豊満の具体化です:コロサイ2:9 なぜなら、キリストの中には、神たる方の全豊満が肉体のかたちをもって住んでいるからです。A「神たる方の全豊満」は、神たる方のすべて、神全体を指しています:1「神たる方」という言葉は、神格を指しており、キリストの神格を強く示しています。2神たる方は、父、子、霊から成っているため、神たる方の豊満は、父、子、霊の豊満であるに違いありません。2コリント13:14 主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりとが、あなたがた一同と共にありますように。3キリストが神たる方の豊満の具体化であることが意味しているのは、三一の神の豊満が肉体のかたちをもってキリストの中に住んでいるということです:aこれは、キリストが彼の人性の中で着た肉体を暗示しており、また神たる方の全豊満が、人の体を持つ方としてのキリストの中に住んでいることを示しています。bキリストが肉体と成る前、神たる方の豊満は、永遠の言としてのキリスト

の中に住んでいましたが、肉体のかたちをもって彼の中に住んでいたのではありませんでした。**1**キリストが肉体と成って、人の体を着た後、神たる方の豊満は、肉体のかたちをもって彼の中に住み始めました。そして栄光が現された彼の体の中に、それは今も、また永遠に住みます。**2**コロサイ2:9の「豊満」が指しているのは、神の豊富ではなく、神の豊富の表現です：**1**豊富は、あるものの量であり、豊満は、そのものの流れ出、あふれ流れであって、そのものの表現となります。**2**キリストの中に住んでいるのは、神たる方の豊富であるだけでなく、神が何であるかの豊富の表現でもあります：**a**神の豊満は、神の豊富のあふれ流れであって、このあふれ流れは神の表現です。**b**神たる方の豊満は、神たる方の表現、神が何であるかの表現です。**3**神たる方は、旧創造(宇宙)においても、新創造(召会)においても表現されています。**c**神の御子が肉体と成って人と成ったとき、彼には神の豊満がありました。そして私たちはみな、この豊満から受けました：ヨハネ1:16 **私たちはみな、彼の豊満から、恵みの上にさらに恵みを受けた。****1**ヨハネ1:16の「恵み」が指しているのは、恵みの豊富ではなく、恵みの豊満です。恵みの豊富は神の中にありますが、恵みの豊満はキリスト・イエスの中にあります。**2**私たちが受けている恵みは、恵みの豊満です。私たちは救われた時から始めて、恵みの上にさらに恵みを受けることができます。**3**ヨハネ1:16の「恵みの上にさらに恵み」という句は、止めどなく押し寄せる海のうねる波にたとえることができます。**VII.キリストの中には、神たる方の全豊満が肉体のかたちをもって住んでおり、私たちはキリストにある信者として、キリストにあって満ち満たされています。**コロサイ2:10 **そしてあなたがたは、キリストにあって満ち満たされているのです。彼はすべての支配と権威のかしらです。****A**10節の「満ち満たされ」と訳されたギリシャ語は、完備、完全を暗示しています。**B**全豊満がキリストの中に住んでいるので、また私たちは彼の中へと入れられたので、私たちは満ち満たされており、神聖な豊富で満たされています：エペソ3:8 **すべての聖徒のうちで最も小さい者よりも小さい私に、この恵みが与えられたのは、キリストの計り知れない豊富を、異邦人に福音として宣べ伝えるためであり、**1**キリストを信じているすべての人は、キリストの中へと入れられています。ですから、私たちはキリストと一体化されており、彼と一です。**2**私たち信者は、すべてを含む、無限に拡張するキリストの中へと入れられて、彼と一体化されており、私**

たちの夫である彼に結合されています。このゆえに、私たちは彼と一です。**3**私たちは、キリストと一であるので、彼が完成し、獲得し、到達したすべてにあずかっています。私たちは、キリストが経験し、経過したすべてを受け継いでおり、彼であるすべて、また彼が持っているすべてを受けています。**4**彼が経過したすべては今や私たちの歴史であり、彼が獲得し到達したすべては私たちの嗣業です。**5**その結果、彼であるすべて、また彼が持っているすべては私たちに属しており、彼が経験したすべては私たちの歴史となっています。**C**私たちは、キリストの中で持っているものについての完全な認識を持つ必要があります、また信仰を活用して、キリストの中で私たちのものであるすべてにあずかる必要があります。**D**この豊満はすべてを含んでいるので、私たちのためにあらゆることを成就し、私たちに完全に満足させ供給し、私たちに満ち満たし、完全にし、完成します。**E**私たちは、すべてを含む、無尽蔵の豊満を持っています。この豊満はキリストの中に、肉体のかたちをもって住んでおり、私たちは彼にあって満ち満たされています。**証**エペソ3:5 **その奥義は、今や彼の聖なる使徒たちと預言者たちに、霊の中で啓示されていますが、別の世代では、そのように人の子たちに知らされていませんでした。神の隠された定められた御旨は、奥義です。この奥義がミングリングされた霊の中で明らかにされることが、奥義の啓示です。私は小さい頃から教会の集会に行っていました。召会生活をする観念がなく、ただ主日に行って、あとは必要な時に主に祈ればよいと思っていました。神戸に在る召会に来てから、召会生活が回復され、主日だけでなく、平日でも兄弟姉妹と会ったり、集まったりして、霊を活用して主の名を呼び、御言葉を読んだり、交わることでとてもエンジョイしています。生活の中でもよく主と語るようになりました。ある時、電車での移動中に、心の中で主の名を呼び、なんとなく兄弟姉妹がよく語っている神のエコノミーの奥義が何であるかについて主に聞きました。すると急に覆いを取り除かれ、光に照らされて、「神の奥義はキリストであり、キリストの奥義は召会です。あなたの人生の目標はキリストと召会です」と語られました。電車の中には多くの人がいいましたが、私と主だけのように感じて、とても感動して、涙を流しながら、「**主よ、あなたは私の人生の意義です。私の一生をあなたに、神のエコノミーにささげます**」と祈りました。この祈りによって、主の憐れみで、今も召会生活の中において、神の定められた道を歩んでいることを感謝します!**